

発行所 鹿兒島県始良郡加治木町役場 印刷所 吉原印刷所

人口の動き			
—37年(9月1日現在)—			
●世帯数	5,080戸		
●人	19,394人		
男	9,101人		
女	10,293人		
8月中の出生 死亡			
区	出生	死亡	増減
男	8	5	3
女	14	6	8
計	22	11	11

町内各学校運動会日程

- 加治木工業高校 (十月六日)
- 錦江小学校 (十月七日)
- 鎮守小学校 (十月七日)
- 加治木幼稚園 (十月七日)
- 加治木高等学校 (十月十三日)
- 加治木小学校 (十月十四日)
- 龍門小学校 (十月十四日)
- 永原小学校 (十月十四日)
- 川野保育園 (十月十四日)
- 加治木中学校 (十月二十一日)
- 加治木小学校 (十月二十八日)
- 加治木保育園 (十月二十八日)
- 14回町民体育祭 (十一月三日)



ヘンミ竹材工場

操業目指し建設始まる

ヘンミ竹材工場では、八月十日現場で起工式を行なった工事は大成建設が約二千数億円で二千万程度の機械をすえつけることとなった。

町長は当時上京中であつたので、大倉本社社長の案内で東京工場を視察したが、社長としては、加治木工場がうまく行けば、将来加治木を更に強化する約束をした。又要員を次第に加治木から本社に送つて修得させることなど相談した。これにより、町農業者委員会の職員、鹿実機械科出身の我々が六ヶ月の予定で、



告知板

▲加治木駅は 貨物集荷駅に
▲向江新田の海に漁業
▲町に農事センター建設
▲13号台風で千鳥橋
▲竹下橋替橋など流さる
▲海岸保全事業所
▲労働会館について
▲帝商商事がガス
▲町に農事センター建設

町内竹材業者との話し合い
去る九月十九日ヘンミ工場の田中工場長、逸見資材部長他関係者は、町長のあつせいで、町内竹材業者と話し合いをもち、終始なごやかにお互いに竹資源の確保に双方立脚した努力をし、町内業者も一緒になつて、それぞれの事業の発展を図ろうと申し合わせた。

▲町に農事センター建設
町では、二階建ての農事センターを計画、階下は機具室二階を事務室、研修室とする。この補助を要請していたが、補助が決定したので近く着工する。

▲向江新田の海に漁業
町漁協では、漁業をつくる意向で、町長の協力を得て県に交渉中である。県は二十四万円を出すことに決まつたので、更に十二万円を協和K、Kと、町で補助することとなり、仁田組が施工することになった。

▲竹下橋替橋など流さる
十三号台風は、山岳地帯に大雨をもたらした。竹下橋替橋や、千鳥橋など流失、上場地帯の道路がこわれ、バス、不通の道路がこわれ、バス、不通の道路も出た。町ではとりあえず道路に砂利をまき、バスは通すこととし、橋については、国の補助を得られる災害復旧工事に織り込み得るものはその手続をとり、他は何もかして通行は出来るよう措置することとした。竹下橋は失却事業で県下でも最も大きな工事であるが、取り入れまでは仕上げる方針で力を入れることとした。

▲労働会館について
町労働会館は今年中につくられる見込みであるが、町は敷地の提供を約束した。

▲帝商商事がガス
町にガス供給工場の建設が、町長をめぐり、盛大な祝賀会を開いた。

▲町に農事センター建設
町では、二階建ての農事センターを計画、階下は機具室二階を事務室、研修室とする。この補助を要請していたが、補助が決定したので近く着工する。

ルース災害負担金 減免運動の結果

町長は、始良町及び隼人町長と共に、去る八月下旬始良郡海岸地帯の市町村の土地改良区農家の悲願である、ルース災害の復旧当時の負担金減免運動のため、上京した。農林省農林中金等要人と懇談した結果、この問題は、極めて、困難なことではあるが、右借入金中政府資金分については、更に資料をもつて交渉をつけければ、或程度の可能性はあるのではないかと結論に達した。

加中技術科教室改造

加中の技術科教室は、同校東南の二教室を改造することとなり、二見建設が落札した。

クレー射撃場着工

町は、八月以来黒川にクレー射撃場をつくること、県や射撃協会、親友会などと交渉しているが、八月初め試射会を開き、選手五十名あまりが果つて妙技を演じた。遠く福岡県あたりからの参加者もあつた。

平山博士アメリカへ

本町出身九州大助教授平山千太郎博士は、昨年ドイツから帰朝されたが、十月再びアメリカへ留学されることになり、出発した。約一年の見込み。

十周年祝賀会

去る八月二十九日辺川部落では、同地区が旧山田村から加治木へ合併十周年を記念して、バス開通一周年と合わせ、町長、長野浦生園、バス所長などを招き、盛大な祝賀会を開いた。

町美術展の出品は

十一月十二日で締切
十一月十六日より三日間
十一月十六日より三日間
十一月十六日より三日間

▲柁城校給食室移転
柁城校給食室は、千数百人の給食室としては狭いので、百二十万円をかけて近く同校内北東にうつすこととなつた。

▲柁城校給食室移転
柁城校給食室は、千数百人の給食室としては狭いので、百二十万円をかけて近く同校内北東にうつすこととなつた。

▲加中技術科教室改造
加中の技術科教室は、同校東南の二教室を改造することとなり、二見建設が落札した。

▲クレー射撃場着工
町は、八月以来黒川にクレー射撃場をつくること、県や射撃協会、親友会などと交渉しているが、八月初め試射会を開き、選手五十名あまりが果つて妙技を演じた。遠く福岡県あたりからの参加者もあつた。

▲平山博士アメリカへ
本町出身九州大助教授平山千太郎博士は、昨年ドイツから帰朝されたが、十月再びアメリカへ留学されることになり、出発した。約一年の見込み。

▲十周年祝賀会
去る八月二十九日辺川部落では、同地区が旧山田村から加治木へ合併十周年を記念して、バス開通一周年と合わせ、町長、長野浦生園、バス所長などを招き、盛大な祝賀会を開いた。

▲町美術展の出品は
十一月十二日で締切
十一月十六日より三日間
十一月十六日より三日間
十一月十六日より三日間

10月納税

県民、町民税3期分
と国民健康保険税3期分ですご協力下さ

町美術展の出品は
十一月十二日で締切
十一月十六日より三日間
十一月十六日より三日間
十一月十六日より三日間

次の方々から、町社会福祉協議会に、香典返しとして、御芳情厚くお礼申しあげます。

- 一金貳千円也 (港町)
- 一金貳千五百円也 (田中)
- 一金五千円也 (垂ノ口)
- 立山盛盛殿
- 一金貳千円也 (布越)
- 瀬戸口てるみ殿
- 一金貳千円也 (毛上)
- 犬童 伝殿
- 一金壹千五百円也 (見尾)
- 猪目英二殿
- 佐藤タネ殿
- 高瀬キミ殿
- 一金参千円也 (橋原)
- 脇 甚吉殿
- 町育英奨学資金へ
- 一金貳千五百円也 (田中)
- 大内山茂義殿
- (37.9.12現在)

スポーツ振興法公布

社会体育推進七地区を設定

老いも若きもスポーツに参加しよう

本年四月一日スポーツ振興法が公布され社会体育の振興が大大くクローズアップされてきたが、町教育委員会は、八名の体育指導委員を任命して、町民の心身の健全な発達と、明るい豊かな町民の育成をはかることになった。

体育指導委員は、市町村におけるスポーツ振興のために指導、その他スポーツに関する指導助言を行なうものであるが、本町では当面の社会体育振興策として①ソフトボール②バレーボール③剣道体操の普及に努めることになり、これが推進策として七つの区域を設定した。この設定は暫定的であるが、この区域を「社会体育推進地区」とし、各種体育の振興を図ることとした。

スポーツ振興法は、国民の間にスポーツについての理解と関心を深めるとともに、積極的にスポーツをする意欲を高揚するため、十月の第一土曜日をスポーツの日として、この日に行なわれる各種のスポーツ大会を町民体育祭と同日に開催することになった。

このソフトボール大会は、親(父)子ソフトボール大会で、現在行なわれつつある地区ソフトボール大会で、優勝した各地区のチームによる町大会である。場所は加中と柘城小で、バレーボール大会は、親(母)子バレーボール大会である。ついで町大会を町民体育祭と同日に開催することになった。

チーム編成その他については、体育指導委員、又は、小学校長(校区公民館長、指導補助員(小中学校体育主任)にお聞きください。

推進地区は次のとおり
△柘城校区 第一ブロック 第二ブロック 第三ブロック
△木田校区
△錦江校区 錦江地区

△永原鎮守校区 一地区
△竜門中学校区 一地区
△体育指導委員 (計七地区)
犬童 伝 (小山田)
小浜氏長 (飯屋町)
立小野五十磨 (加中)
新名正治 (錦江小)
馬場忠彦 (田中)
橋口兼久 (永原中)
林 時夫 (朝日町)
坊地 勝 (柘城小)

△指導補助員
立小野五十磨 (加中)
橋口兼久 (永原中)
神田三三三 (竜門中)
坊地 勝 (柘城小)
新名正治 (錦江小)
山口 勇 (竜門小)
川原 宏 (永原小)
大田忠夫 (鎮守小)
徳永義男 (中野小)

△体育協力員
林 敏克 (柘城校区)
岩屋 繁 (錦江校区)
向江敬三 (永原校区)
橋松栄之助 (竜門校区)
神園 栄 (鎮守校区)
山下武男 (中野校区)

10月の第一土曜日はスポーツの日
当日は親(父)子ソフトボール大会が行なわれます
町大会は加中、柘城小

の御協力をお願い申しあげます。
※ダイヤルでつながる市外通話料
鹿兒島へは七円

●おもな改正点
これまで鹿兒島への市外通話料は、三分ごとと二一円という計算でしたが、つまり四分、五分で終わっても、二通話(六分)ぶんの料金をいたたくといった、これまでの不合理をなくして、改正後は、鹿兒島への市外通話は、五〇秒ごとと七円を、お払いいただくことになりました。※交換手のつなぐ市外通話料
最初の三分をこえるとあとは一分きざみ、これまで、一通話三分半位で料金を計算していましたが、四分、五分で終わっても

二通話(六分)ぶんの料金をいたたくておりました。
改正後は、最初の三分をこえますと、あとは通話された時間を一分単位で、小さきみに計算しますので、四分、五分の通話は、かなり割安となりますが、三分までの料金はいくらか高目になるところもあります。

これは、四分、五分の通話料や、三分までの通話料を平均して、皆様の負担が、ふえないようなかたちで、つまり公社としては、増収にも、減収にもならないようにしたためです。

なお、ダイヤルでつながる鹿兒島への市外通話(公衆電話を除く)を
一〇〇番へ申し込んで交換手がつかない場合は、ダイヤル通話より割高になります

市外通話料
かけた回数で
いたたく回数制に
これまで使用の多少にかかわらず毎月きまつた額の費用をいたたくていましたが改正後は、電話を多くかけたも、少なくかけたも、それぞれ使っただけの料金を負担していただくことになり、基本料と度数料の二本立となります。
この度数制は、全国の主要都市でほとんど、実施しているものですが、今回の改正で自動電話のところは全部度数制になります。
改正後、毎月いたたく料金は、基本料(単独電話、事務用、四四〇円、住宅用三一〇円、共同電話事務用二九〇円、住宅用二〇〇円)と、度数料(一回七円)それに市外電話料などを含めたものになります。
加治木電報電話局)

国民年金の届出を怠ると大きな損

法律上、とうぜん国民年金に加入しなければならぬ方で、まだ届出をしていない方は、至急手続きをしてください。手続の方法は、印鑑をもつて役場に申し出ていただくば、簡単に手続きできます。生活が苦しくて、保険料を納めることができない人は、加入の届出をすませてから、免除の手続きもしていただき、届出がすんでいなくても、事故(傷病や、夫の死亡など)があつた場合や、としよりになつたとき、国民年金は一円も、もらえません。

所得額	世帯人員
103,000円	2
120,000	3
139,000	4
159,000	5
177,000	6
191,000	7
208,000	8
211,000	9
215,000	10
217,000	11

免除の制度
国民年金保険料をどうしても納められない方で、前年の世帯所得が、最高左記以下の場合は、申請すれば、国民年金保険料は、免除されます。

①右表のほかに、固定資産の評価額が二〇万円を越える場合、四〇〇円の所得があると見て表を見る。
②年間五千元以上の医療費を支払っている場合は、越える額を、前年の所得より、差引右表を見る。
③右表並びに①については、町の税台帳により、確認した額とする。
詳しいことは、町役場国民年金係にご相談ください。

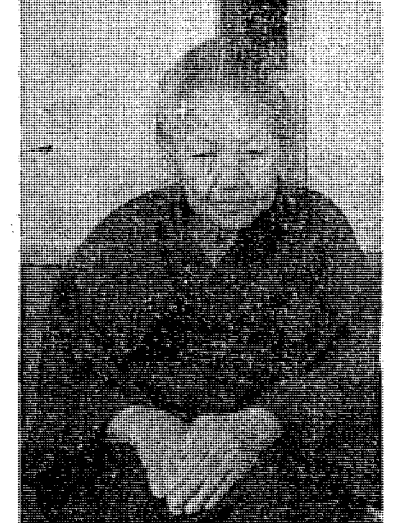
十月は、国民年金保険料第二期分(六、七、八、月分)納期です。納期内には是非納めるようにしてください。

七〇才以上が八六〇名

最高令者は後藤さん
御承知のとおり、九月十五日は、「としよりの日」で、十五日より二十一日まで老人福祉週間定められております。本町で七〇才以上の方は八百六〇名、八十才以上の方は二百五〇名、

長壽を祈ります

御承知のとおり、九月十五日は、「としよりの日」で、十五日より二十一日まで老人福祉週間定められております。本町で七〇才以上の方は八百六〇名、八十才以上の方は二百五〇名、



写真は九十六才の後藤ヨシさん

公民館運営審議会委員

公民館運営審議会委員
町教育委員会は、このたび、任期満了による公民館運営審議会委員と社会教育両委員を委嘱した。

委員氏名次のとおり。
公民館運営審議会委員
中摩 仙 (竹下)
稲田 進 (田中)
南 綱次 (萩原)
土橋 晋一 (新富町)
林 敏克 (西塩入)
下津佐 ぶき (本町)
大山 綱男 (岩原東)
松岡 登記夫 (岩原東)
有馬 篤 (みろく)
山下 和 (萩原)
永吉 武治 (中野)
城 松夫 (高井田)
安満了智 (朝日町)
橋松 栄之助 (小山田)
下猶未夫 (辺川)

社会教育委員
公民館運営審議会委員
中摩 仙 (兼) 稲田進 (兼) 木佐貫直行 (兼) 土橋晋一 (兼) 林敏克 (兼) 大山綱男 (兼) 有馬篤 (兼) 松岡登記夫 (兼) 城松夫 (兼) 田中重男 (兼) 池端ヒデ (兼) 向江敬蔵 (西別府) 印委員長 〇副委員長 松夫 (兼) 濱田準人氏再任
去る九月十七日開会された町議会で、任期満了の監査委員に、濱田準人氏が再び選ばれた。

公平委員に浜田凌氏選任
九月十七日開会会で、矢野辰二氏の後任に、浜田凌氏が公平委員として選任された。

公衆電話設置
去る八月六日、辺川下部落の大宮路時義宅に、公衆電話が設置された。番号は二、六三六番。

農業構造改善

事業は来年度か
町では、本年度予算で、農業改善事業計画を準備することとしていたが、すでに農に申請した。現在来年度は必ず実現の運びとすることを固及ぶに働きかけているが、実

町では、本年度予算で、農業改善事業計画を準備することとしていたが、すでに農に申請した。現在来年度は必ず実現の運びとすることを固及ぶに働きかけているが、実

太鼓踊り

にぎやかに行なわる
去る八月十六、十七日例年どおり反土、木田、小山田と西別府の各組が二日に分れてにぎやかに行なわれ、第二日目の西別府組には吉左右おどりも加わつた。当日鹿兒島美術館友の会から百五十名位のお客さんが見物に見え、町長の説明のあと、おどりを、新また、竜門滝まで行くつて、道歩いて水けむりの中に暫らく暑さを忘れた。夕方竜門司焼見学も行なわれた。一行の中で元国民金融公庫支店長の久木田さんは、町長宅に十数首の俳句を送つたがその中の数首をここに記して見る。

呼びもの古き城下の太鼓踊り
寄せ太鼓鉦青空を
太鼓おどり田人の化粧
八字ひげ
はた振りの足軽やかに
鼓に和して
滝の音聞えて涙に
滝しぶきかかるところに
ししし哉
本滝の水勢あたり
吹き払う

自衛官募集

現在二等陸、海、空士の自衛隊員募集が、実施されていますのでお知らせいたします。

▲応募資格
入隊する月の一日現在で、満十八才以上、満二十五才未満の者
▲受付及び試験
九月一日から十一月三十日までの期間に常時受付及び試験をする。

▲入隊
陸、海、空士とも、毎月二回の入隊日がある。

▲その他
志願者は、役場総務課または、自衛隊鹿兒島地方連絡部に申し出ればよい。

町では、本年度予算で、農業改善事業計画を準備することとしていたが、すでに農に申請した。現在来年度は必ず実現の運びとすることを固及ぶに働きかけているが、実

町では、本年度予算で、農業改善事業計画を準備することとしていたが、すでに農に申請した。現在来年度は必ず実現の運びとすることを固及ぶに働きかけているが、実